


岡崎市	所属議員	鈴木 英樹、井村 伸幸、加藤 嘉哉、原 紀彦
------------	------	------------------------

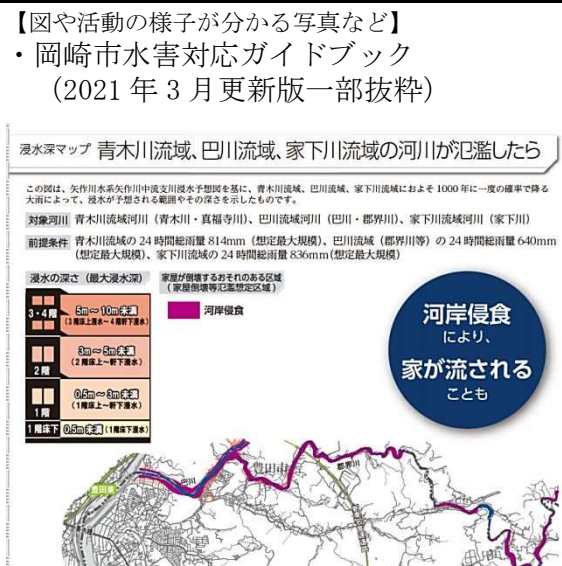
産業目線

【活動項目】 ②企業誘致	【活動テーマ】 阿知和地区工業団地造成の計画的な推進と周辺道路整備	
到達目標	<p>【中長期】 2024年度までに造成及び周辺道路の整備を完了する。 【29期後半期】 造成事業者選定と埋蔵文化財調査の実施と周辺道路の用地取得と詳細設計を進める。</p>	
前回まで活動状況	<p>・ 11月の会派予算要望書に反映し、市長に会派要望として着実な推進をするように要請する。また、12月定例会の総務企画委員会にて、井村議員が進捗状況を確認する。</p>	
<p>今回 具体的活動</p> <p>今回の進捗 【△】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<p>【継続的な事業推進を図るため2021年度当初予算内容を確認する】 代表質問及び総務企画委員会のヒヤリングなどで、2021年度当初予算措置の内容を確認する。以下、確認内容。</p> <p><令和3年度の予算内容> ◆阿知和地区工業団地造成事業について【進捗評価△】 ・今年度は、埋蔵文化財の発掘調査と、それに伴う樹木伐採や防災対策工事を進める。但し、新型コロナウイルスの影響を勘案し、造成完了時期を、2年遅らせる(2024⇒2026年度)事業計画に変更をする。(予算額 約2.5億円) 【遅らせる判断理由】 ①新型コロナウイルス感染症拡大により、経済界において大きな影響を受ける。 ②民間事業者による新たな大規模投資への参入の判断も勘案する。</p> <p>◆阿知和地区工業団地関連道路整備業務について【進捗評価○】 ・今年度中の工事内容は、発掘調査対象外区域でもある、南アクセス道路の橋りょう工事(橋側歩道橋の下部工)を進める。(予算額 約4.4千万円)</p> <p>◆スマートインターチェンジ整備業務について【進捗評価○】 ・市道の道路築造に必要な、樹木伐採、切土・盛土工事、仮設沈砂池の工事を進める予定。また、委員会質問において、工事期間中や中長期的な道路環境変化に対し、既存工業団地企業と協議会などで連携して進めることを確認する。 (予算額 約8.6億円)</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】 ・ 関連道路整備の概要</p> 
今後の活動	<p>引き続き、一般質問や各種委員会にて、事業計画変更後の進捗と事業者への募集及び選定などの進め方や、隣接する関連道路についても進捗状況を確認する。同時に、工業団地周辺の渋滞対策解消に向けた施策も提言する。</p>	

岡崎市	所属議員	鈴木 英樹、井村 伸幸、加藤 嘉哉、原 紀彦
------------	------	------------------------

組合員目線

【活動項目】④防災	【活動テーマ】避難所運営の見直し及び医療救護所の配置見直し
到達目標	<p>【中長期】民間・公共施設も含め早期の水平型避難や、公共施設・民間施設も含めた、分散型避難体制への見直し。 【29期後半期】新たに見直された最大浸水被害想定河川のハザードマップに反映。医療救護所の配置見直し。</p>
前回まで 活動状況	2021年度当初予算会派予算要望書に反映し予算確保を図るとともに、防災課及び保健所に進捗状況を確認する。
<p style="text-align: center;">今回 具体的活動</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">今回の進捗 【○】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p> </div>	<p>【事業化された取り組みについて進捗確認を実施】 <会派予算要望の実現結果> 【進捗評価○】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020及び2021年度の会派予算要望及び一般質問などで提言を進めた結果、2021年3月末までに見直し及び対象地区へ変更版ハザードマップの配布を実現する。 <p><ハザードマップの見直し概要について> 【進捗評価○】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直し対象河川：矢作川中流支川（青木川・真福寺川・巴川）などが反映。 ・完成・配布：2021年3月末から対象地域自宅に配布 <p><医療救護所の配置見直しの概要について> 【進捗評価○】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災訓練などの課題から、より広いスペースと、災害状況に応じた医療従事者の配置運営がされるように、小学校から中学校へ変更する。 ・対象中学校 市内10校 北、城北、矢作北、矢作、美川、南、竜南、福岡、六ツ美、六ツ美北 ※以前は、指定小学校として運用をしていた。
今後の活動	市民の生命と財産を守ることや、早期に復旧・復興が取り組まれるように、災害に関する防災ガイドブックや水害ガイドブックなどについて引き続き提言します。



(参考) 岡崎市 テーマ登録背景

(1) 産業目線 産業目線①～④項目から選択

岡崎市取り組み項目	②企業誘致
岡崎市取り組みテーマ	阿知和工業団地造成の計画的な推進と周辺道路整備
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的な取り組み内容
<p>【選定理由】</p> <p>1、現在抱えている渋滞（花園工業団地）と将来予測される渋滞（龍北総合運動場整備の関係、今回の工業団地開発など）を解消し、北部のまちづくりの発展に寄与する。</p> <p>2、阿知和工業団地に隣接するスマートインターを整備することにより、産業振興のみではなく観光振興にも寄与することが予測される。結果として、市全体として経済の振興が期待される。</p> <p>【思い】</p> <p>持続的な定住人口を目指し、「働く場所」の確保など雇用促進と居住定着を図る。</p>	<p>【継続的な進捗状況の確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般質問や各種委員会にて、その都度状況を確認し計画の遅れがないようにフォローの実施。

(2) 組合員目線 組合員目線①～⑥項目から選択

岡崎市取り組み項目	④防災
岡崎市取り組みテーマ	避難所運営の見直し及び医療救護所の配置見直し
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的な取り組み内容
<p>【選定理由】</p> <p>1、近年多発する風水害に対し、新たに見直しをされた河川に対し、ハザードマップ（浸水被害想定図など）の早期更新を実施し、市民に注意喚起と避難対応の啓発を図る。</p> <p>2、新型コロナウイルス感染症禍において、近年多発する風水害や南海トラフ地震などの災害に対し、避難所の感染症対策や医療救護所の配置見直しを図り、感染などによる2次的被災を抑止する。</p> <p>【思い】</p> <p>働く者の代表として、その仲間及び市民の「生命と財産を守る」。特に、新型コロナウイルス感染症禍から、感染症にも再度目を向けた避難所運営と医療救護所の配置見直しを進め、働く者の仲間及び市民を守る取り組みを進めるため。</p>	<p>以下、要望書や一般質問にて提言をする。</p> <p>【ハザードマップの更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに浸水被害想定河川の反映。 <p>【避難所運営の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間、公共施設も含め、早期の水平型避難や公共施設、民間施設も含めた、分散型避難体制への見直し。 <p>【医療救護所の配置見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内集中を、避難想定される分布にて再配置する。